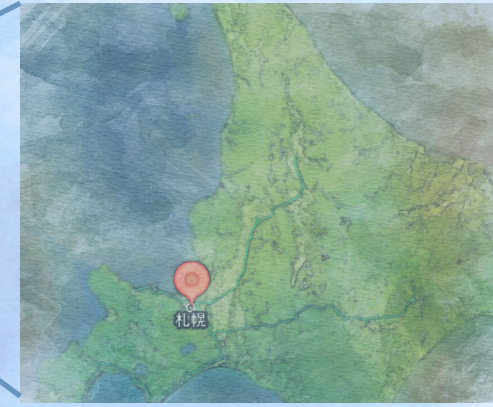
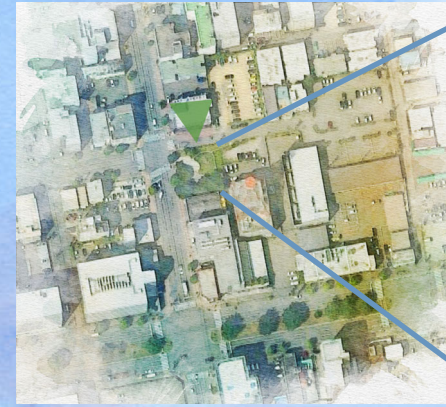


春放 (しゅんほう)

北海道や東北、北陸の豪雪地帯では、庭木や建物を雪害から守るために「冬囲い・雪囲い」が行われる。その周囲は雪解けが早く、春になるといち早く緑が芽吹く。

この庭では、本来建物に使われる建具を重ねることで四季を感じられる半外部空間をデザインした。また、エゾマツなどの針葉樹とブナなどの落葉広葉樹にカラフルなネットをかける。春の訪れを告げるように、白い雪景色にいち早く彩りを放ち、北海道の遅い春の訪れを際立たせる。手法を「春放」と名付ける。



敷地

雪国として観光客に
人気のある北海道
札幌市中央区大通東
4丁目5-1を選定

